

施工ガイド

ドア錠

1

丁番

2

スライド

丁番

3

開き戸

金具

4

引戸錠

5

引戸

金具

6

上吊式

引戸金具

7

移動

間仕切

金具

8

折戸

金具

9

室内用

アルミ建具

10

取手・

引手

11

スライド

ワイヤー

バスケット

12

収納・

吊金具

13

その他の

家具金物

14

物干金具・

諸金具

15

真鍮

アンティーク

16

設計

施工

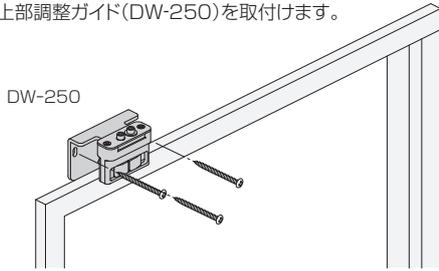
ガイド

会社案内

■金具の取付け方

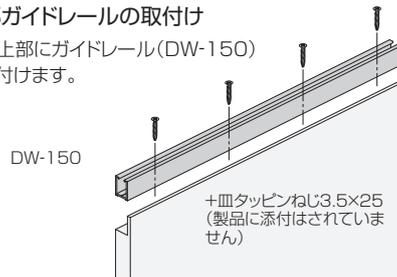
1. 上部調整ガイドの取付け

- ① 戸の高さ位置・戸の開閉位置を考慮して上部調整ガイド(DW-250)を取付けます。



2. 上部ガイドレールの取付け

- ① 戸の上部にガイドレール(DW-150)を取付けます。

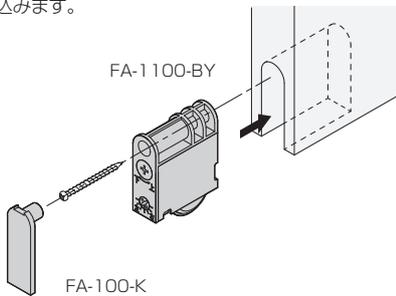


3. 下部レールの取付け

- ① 床/敷居に直付けレール(DW-131)を取付けます。

4. 下部戸車の取付け

- ① 戸に下部調整戸車(FA-1100-BY)を取付けます。(2ヶ所)
- ② 必要に応じて下部調整戸車用キャップ(FA-100-K)をはめ込みます。



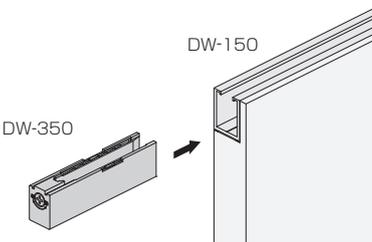
5. エンドブレーキ作動板の取付け

① エンドブレーキ作動板の仮固定

※六角レンチ(対辺4)が必要です。

- 戸の上部に取付けたガイドレールにエンドブレーキを挿入します。

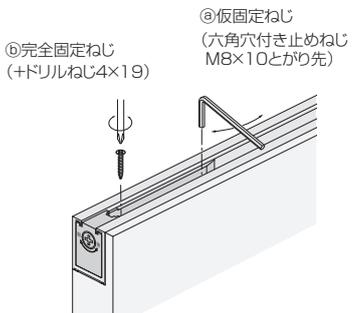
- 下記に示す方法で、戸を吊り込み、上部調整ガイド(DW-250)が当たる位置で
 - ◎ 仮固定ねじ(六角穴付き止めねじM8×10とがり先)で仮固定します。



② エンドブレーキ作動板の完全固定

- ◎ 完全固定ねじ(+ドリルねじ4×19)で完全固定します。

※完全固定ねじを回すとき、ドライバーが天井面に当たってしまう場合は、いったん戸を外してください。

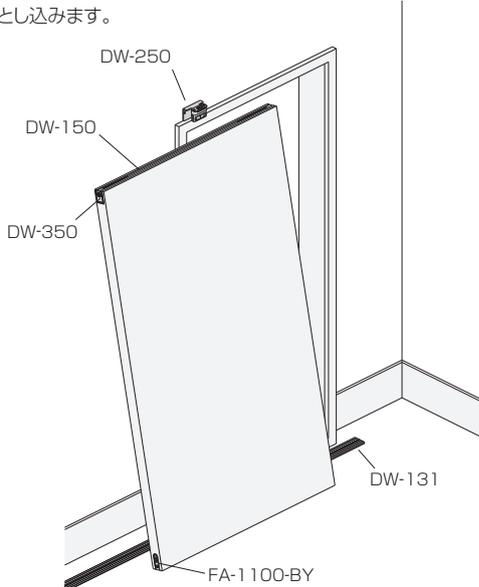


■ご注意

エンドブレーキ作動板の完全固定は戸の吊り込み後に行います。

■戸の吊込み

- ① 戸を下から差し込むようにして上部調整ガイド(DW-250)に上部ガイドレール(DW-150)を嵌合させ、下部レールに下部調整戸車(FA-1100-BY)を落とし込みます。



■戸の位置調整

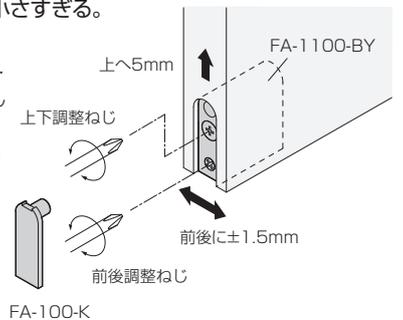
- ▶ 戸が上がりすぎている、または、下がりすぎている。
- ▶ 戸と枠との間隔が大きすぎる、または、小さすぎる。
- ▶ 戸が左右、または、前後に傾いている。

このような場合、下部調整戸車(FA-1100-BY)・上部調整ガイド(DW-250)で戸の位置を調整してください。

下部調整戸車(FA-1100-BY)の調整(上下・前後)

※ドライバーが必要です。

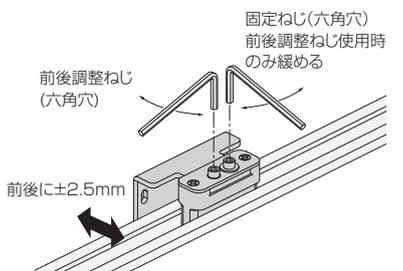
- 調整は戸を吊り込んだ状態でできます。
- キャップがついている場合は、外し、それぞれの調整ねじを右あるいは左に、所定の位置まで回してください。
- 調整が終わったら最後にキャップをはめてください。



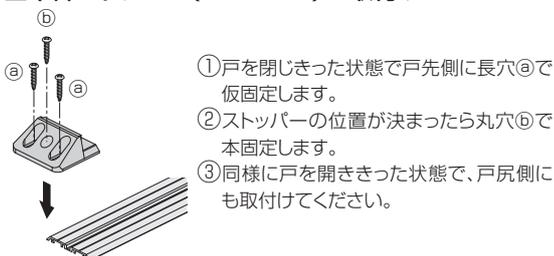
上部調整ガイド(DW-250)の調整(前後)

※六角レンチ(対辺4)が必要です。

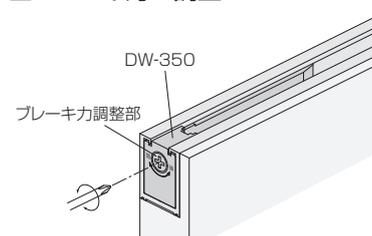
- 調整は戸を吊り込んだ状態でできます。
- 固定ねじを緩めてから前後調整ねじを右あるいは左に、所定の位置まで回してください。調整後、固定ねじをしっかりと締めて固定してください。



■下部ストッパー(DW-340)の取付け



■ブレーキ力の調整



ブレーキが効き過ぎている、ゆる過ぎる場合

▶▶ブレーキ力調整をしてください

- エンドブレーキ作動板のブレーキ力調整部を回すと、ブレーキ力の調整ができます。